

「とくしま漁業アカデミー（仮称）」（案）の概要

「水産業の明るい未来の創生」に向け、浜を支える新たな担い手を育成するため、誰もが漁業を学べ、就業のチャンスを得ることができる「とくしま漁業アカデミー（仮称）」を平成29年4月に開講

1 運営方針

- （1）六次産業化、種苗生産など、「水産研究課 美波庁舎」を拠点とする多彩な講座
- （2）様々な漁業を体験し、目指す就業スタイルが決定できる「進路選択オリエンテーション」をはじめとする「オーダーメイド型」の実習
- （3）漁村に暮らしながら漁業が学べる「漁村滞在プラン」
- （4）「産学官連携」と「各種支援制度の活用」による強力なサポート体制
- （5）「漁業人材育成プログラム」に基づく、研修修了後のフォローアップ

2 運営体制

「公益財団法人 徳島県水産振興公害対策基金」を中心に、県、徳島大学、阿南高専、海上保安庁、県漁連、漁業者等が協働・連携

3 研修概要

- （1）研修期間：原則1年間
- （2）研修場所：水産研究課美波庁舎・鳴門庁舎、水産種苗生産施設、漁業生産現場等
- （3）カリキュラム：

区分	研修項目
① 座 学（30日）	漁業概論、漁業法規、資源増殖、安全操業、漁村文化など
② 現場実習（160日）	海上実習、種苗生産、ロープワーク、機関メンテナンス、六次産業化など
③ 資格取得（10日）	一級小型船舶操縦士、海上特殊無線技士

- （4）講 師：県、徳島大学、阿南高専、海上保安庁、漁業関係団体、漁業者等
- （5）募集人数：5名程度
- （6）募集方法：
 - ① 「とくしま漁業就業マッチングセンター」、「ハローワーク」を通じた募集
 - ② 「全国漁業就業フェア」、「ふるさと回帰イベント」を通じた募集
 - ③ 「新聞」、「移住情報誌」等を通じた募集

4 スケジュール

H28. 10月中旬	第1回 開講準備委員会（運営方針案の説明等）
10月下旬	研修生募集開始
H29. 2月	第2回 開講準備委員会（運営方針の決定等）
4月	「とくしま漁業アカデミー（仮称）」開講